

## 令和2年10月近江八幡市教育委員会定例会(要旨)

1. 開催日時 令和2年10月21日(水) 午前9時30分～11時20分

2. 開催場所 文化会館2階 会議室2

3. 出席委員

教育長	日岡 昇
教育長職務代理者	久家 昌代
委員	八耳 哲也
委員	安倍 映子
委員	西田 佳成

### 4. 事務局出席者

教育部長	西 川 仁 司
教育部次長兼教育総務課長	秋 山 直 人
教育部次長兼学校教育課長	森 茂 次
生涯学習課長	東 繁
近江八幡図書館長兼安土図書館長	奥 村 恭 代
学校給食センター長	嶋 川 明 夫
スポーツ推進課長	太 田 明 文
子ども健康部次長兼幼児課長	木 村 辰 之
総合政策部次長兼文化観光課長	濱 本 浩
教育総務課長補佐	畑 明 宏
教育総務課副主幹	澤 千 央

5. 会議を傍聴した者 0人

### 6. 会議次第

#### 【議 案】

- 議第56号 令和2年度教育費に関する12月補正予算の要求について(非公開)
- 議第57号 令和2年度【評価対象:平成31(令和元)年度実施事業】における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について
- 議第58号 令和2年度近江八幡市文化財保護事業の内容を近江八幡市文化財保

護審議会に諮問することについて

- 議第59号 近江八幡市八幡伝統的建造物群保存地区内における工作物等の修景に関する基準の改正について

### 【協議事項】

- 令和3年度重点課題及び取組について
- 近江八幡市立岡山社会体育施設条例の制定について
- スポーツ施設の使用料の見直しについて
- 桐原幼稚園の閉園に伴う幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

### 【報告事項】

- 近江八幡市立図書館移動図書館車の巡回ステーションについて

## 7. 議事の経過

### (1) 開 会(日程確認)

- ・教育長が10月定例会の開会を宣言
- ・出席委員定数の確認
- ・日程の追加及び非公開について

#### 追加

協議事項 近江八幡市立岡山社会体育施設条例の制定について  
スポーツ施設の使用料の見直しについて  
桐原幼稚園閉園に伴う幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

#### 非公開

議第56号 令和2年度教育費に関する12月補正予算の要求について

### (2) 前回の会議録の承認

9月定例会の会議録                      承認

### (3) 教育長挨拶および報告

秋の深まりを感じる季節となった。コロナ禍の中、日増しに寒くなるうえ、健康には留意いただきたい。

今朝の新聞に出生率が10%以上少なくなったという記事があった。一段と少子化が進んでいくのではないかと思う。

現在、本市では、10月10日から今年度は彦根市とともに BIWAKO ビエンナーレを開催されている。機会があれば見ていただきたい。また、中学生以下は無料のため、積

極的な参加をと学校にも呼び掛けている。

人事評価による校長面談が終了した。コロナ禍の中、何が課題であるか、反対に何が強みかと尋ねた。課題は、行事が出来ない、子どもたちの授業時間確保の難しさということであった、強みとしては、その間に先生方が一つになれた、先生同士のつながりが充実した、また、地域との連携がスムーズになったとのことであった。しかし、PTAに加入しない保護者が増えてきており、PTA 活動に参加している人としていない人との間に隔たりがあり困っている学校もあった。校長としても PTA 加入の有無に関わらず、ともに子どもたちのために考えてほしいという思いだが、なかなか難しく、加入されていなくても子どもたちに寄り添っていただけるかが課題であると感じている。

泊を伴わない就学旅行についても、各校、知恵を絞り、1～3日間、学校や子どもたちの実態に応じて、近隣の場所へ変更して実施している。国民休暇村でカヌー体験をされた学校もある。また、コロナ禍の中、親が参加させたくないというケースもある。これは小学校よりも中学校の方が多いと聞いている。

子どもたちの不登校の割合が多くなってきている。休校のため家庭中心の生活をしてきたためとも考えられるが、今後は考えていく必要がある。

来週から2回目の人事訪問が始まる。特に転入された先生、新任の先生を中心に授業も見ながら進めていきたい。滋賀は、35人以下学級を実施しているが、今後、30人学級となった場合、施設、教室、教員数が足りないことが予想される。教員については、現状、正規の職員だけでは足りず、OB などに協力を呼び掛けて講師をお願いしているが協力を得られない場合もあり、非常に難しい。ますます講師の不足が問題となるだろう。そのようなことになった場合には、教員の不足等の問題だけでなく、管理職試験のあり方についても、他市の対応も参考にしながら本市も考えていく時期にきていると感じている。

#### (4) 議事

##### ◆議第56号 令和2年度教育費に関する12月補正予算の要求について(非公開)

##### 【事務局説明…教育総務課等】

各課から12月補正予算要求について説明。

##### 【採 決】

議第56号

令和2年度教育費に関する12月補正予算の要求について

承認

##### ◆議第57号 令和2年度【評価対象:平成31(令和元)年度実施事業】における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

##### 【事務局説明…教育総務課】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、実施した教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行状況について、結果を市議会に提出し、公表するにあたり承認を求めるものである。平成31(令和元)年度の教育委員会での審議内容等も含め、施策の評価における点数、コメント等を取りまとめさせていただいた。

平成31(令和元)年度は、「『早寝・早起き・あさ・し・ど・う』運動の拡大、充実」、「ふるさと教育(学習)の推進」「働き方改革の実現」の3点を基本方針として掲げ、取り組んできた。

具体的な取組としては、「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動については、児童生徒からのキャッチコピーの募集とその普及に向けた活動の実施、ふるさと学習については、教職員を対象とした現地研修会の開催、働き方改革については、スクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置を行った。

また、内部・外部評価においては、委員の皆様から貴重なご意見、ご指摘をいただいた。ICT教育の推進については、学校ICT環境を整えるだけでなく、すべての子どもたちがICT機器を活用し、効果的に学習できるように進めていただきたいとの意見をいただいた。コミュニティ・スクールについては、学校、保護者、地域とのさらなる連携を図る必要性や、子どもたちのためにご尽力いただいている地域ボランティアについては、人材確保、高齢化、継続化などの課題について検討していただきたいと指摘がありました。これらの意見を受け、教育委員会としては、「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動の拡充や「学ぶ力の向上」「ふるさと教育の一層の推進・充実」を重点的な施策として位置付け、市長部局、地域、家庭、学校と連携を図りながら、今後の施策に反映すべく取り組んでいきたい。という形で、平成31(令和元)年度教育委員会活動の成果と課題をまとめ、報告させていただく。

本日承認をいただいた後、市長、副市長、議員にも報告する。ホームページにも掲載する。

また、今年度、他市の状況も調査し、委員の皆様にも各所属においても負担のないように進めていきたいとの思いから、評価方法、評価シート及び内部ヒアリング数の見直し等、変更させていただいた。おかげ様で例年よりも早く報告をさせていただくことができた。

今年度の様々な状況、ご意見を踏まえ再度検討し、令和3年度以降の方向性については、スケジュールも含め今年度と同様の方法で進めていきたいと考えている。

来年度の進め方については、改めて4月以降に提案させていただく。

## 【質 疑】

○八耳委員

1ページの10～16行目が一文では長いため、趣旨が読み取りにくい。

38ページの写真の児童の肖像権の問題は大丈夫なのか。その他、「取り組み」の表記を「取組」に統一してください。

○教育総務課

字句の修正及び1ページの10～16行目の一文については修正する。  
肖像権については、過去に広報おうみはちまんて掲載した写真のため問題ない。

○八耳委員

42ページの食育キャラクターはどのようなものか。問題なく使用できるのか。

○学校教育課

安土町時代に使っていた。現在は自由に使用できるとのこと。

**【採 決】**

議第57号

令和2年度【評価対象:平成31(令和元)年度実施事業】における教育に関する事務  
の管理及び執行の状況の点検及び評価等について **承認**

**◆議第58号 令和2年度近江八幡市文化財保護事業の内容を近江八幡市文化財保  
護審議会に諮問することについて**

**【事務局説明…文化観光課】**

11月に開催予定している近江八幡市文化財保護審議会に諮問するにあたり、別紙  
の内容でよいか意見を求めるため提案するもの。

今回の内容は、平成31(令和元)年度の文化財保護事業の経過報告や令和2年度  
近江八幡市文化財保護事業の内容及び令和3年度の予定を国・県の動向とともに報告  
するものである。

**【質 疑】**

○八耳委員

市民からの意見とはどのようなものか。また、保存地区の追加選定拡大とは？

○文化観光課

各学区まちづくり協議会の文化や歴史を所掌する専門部会に意見の収集や取りまと  
めの依頼、小中高生へのアンケートの実施している。これらを今後に生かしていきたい。

追加選定拡大については、合併前の近江八幡市の西の湖エリアは重要的景観保存  
地区であるが、旧安土町の西の湖エリアは保存地区となっていない。近江八幡市の財  
産としていくため、西の湖全体を指定地域とすべく、追加選定をしたいと考えている。

**【採 決】**

議第58号

令和2年度近江八幡市文化財保護事業の内容を近江八幡市文化財保護審議会に  
諮問することについて

承認

◆議第59号 近江八幡市八幡伝統的建造物群保存地区内における工作物等の修景  
に関する基準の改正について

【事務局説明…文化観光課】

令和2年10月9日に開催された第1回近江八幡市八幡伝統的建造物群保存地区保  
存審議会内における工作物等の修景に関する基準の改正において意見書が提出され  
た。広告表示面積の合計について「2㎡以下とすることが望ましい」という努力目標を付  
記することが望ましいとされたため、これに準じ、基準の改正について提案するもの。

【質 疑】

なし

【採 決】

議第59号

近江八幡市八幡伝統的建造物群保存地区内における工作物等の修景に関する基  
準の改正について

可決

●協議事項

◎令和3年度重点課題及び取組について

【事務局…教育総務課から順に説明】

事業の内部評価、外部評価時のご指摘、コメントを踏まえ、また委員からのご提案も  
含め、各課が来年度の取組について検討した。

【教育総務課】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 安土小学校の整備
- ・ 学校施設の長寿命化及び非構造部材の耐震化
- ・ 中学校教科書改訂に伴う教育環境の整備

【学校教育課】

資料に基づき2点説明。

- ・ 一人一台端末を活用した「子どもの力を最大限に引き出す学び」の実現
- ・ 育ちと学びをつなげる「保幼小中のなめらかな接続」のための連携

### 【生涯学習課】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 各学区における地域活動の推進
- ・ コミュニティ・スクールの充実
- ・ ふるさと教育(学習)を推進し、地域の文化を継承する人材による学校支援の積極的展開

### 【学校給食センター】

資料に基づき、2点説明。

- ・ 学校給食費の公会計化
- ・ 安心・安全な学校給食の提供

### 【図書館】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 図書館から遠い地域への読書環境の整備
- ・ 読書に障がいのある方へのサービスの充実
- ・ ウィズコロナ時代における読書環境の充実と読書普及の取組

### 【スポーツ推進課】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 生涯を通じた健康づくり、運動・身体活動についての普及啓発の充実
- ・ 第79回(2025年予定)国民スポーツ大会(滋賀県開催)に向けた施設・環境整備等
- ・ 障がい者対象のスポーツ教室の開催

### 【幼児課】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動の展開に向けての就学前施設の絵本読み聞かせの取組
- ・ 健やかな心と体を育むための取組
- ・ 就学前教育・保育の質の向上

### 【文化観光課】

資料に基づき、3点説明。

- ・ 子どもの文化・芸術への関心を高める機会を普遍的に実現
- ・ 子どもの顕著な文化芸術活動を表彰し、市民の文化芸術に対する意識の高揚の促進
- ・ 子どもの住んでいるところの文化遺産への興味関心を持ってもらう取組

## 【質 疑】

～学校教育課について～

### ○安倍委員

学校教育課の取組内容の中に「保・幼・小接続カリキュラム」という言葉があるが、このような言葉はあるのか。

### ○学校教育課

就学前からのアプローチカリキュラムと小学校のスタートカリキュラムの2つを合わせてそのように呼んでいる。

### ○安倍委員

今年度、保幼小中のなめらかな接続については、全体研修会や研究発表会等で提言していただいていたにも関わらず、なぜ出来なかったのか。全市がこの方向に向かって取り組んでいただきたい。来年度には進められていることを願っている。

### ○教育長

なめらかな接続について、内容には保幼小だけで、中学校への接続がないが。

### ○学校教育課

学校教育課としては、重点的に来年度は就学前と小学校の接続に絞って取り組んでいきたいと考えている。

～図書館について～

### ○安倍委員

図書館の取組については、1つ目に新たな移動図書館への取組がある。図書館から遠い地域への読書環境の整備ももちろん大切であるが、3つ目の取組であるウィズコロナ時代における読書環境の充実についても重要であると考えます。コロナ禍においては、高齢者の方も含め配送してもらいたいと思われる方も増えると予想される。また、おはなし会等子どもたちへの読書環境の充実もさらに大切だと感じるため、本をすみずみの方に届けていただく市民全体の取組として考えるなら、3つ目のコロナ時代における読書環境の充実を重点取組の1つ目にあげていただきたい。

～幼児課について～

### ○安倍委員

絵本については、今年度からの3年計画で、1年100冊、3年で約300冊の増加を見込まれているが、すでに100冊は増冊されているということか。



○幼児課

各年度で各保育所・幼稚園・幼保連携型認定こども園に10万円、小規模施設は5万円、家庭的保育施設1万円の予算としており、1冊を1,000円程度と仮定し、10万円であれば約100冊購入できるという想定であり、冊数の前後はあるが、おおむね100冊増加すると考えている。そのため3年で約300冊増えるという積算である。今年度はほぼ購入済みであり、増えている。

○安倍委員

各園で子どもたちが良い本に出会うためには、本の選定委員が重要となってくる。委員の思いと各園の思いが詰まった選書をしていただきたい。

○幼児課

推薦絵本選定委員会のメンバーには、公立の園の先生、民間の園の先生、図書館長及び市立図書館で子どもの本を担当している司書にも入っていただいている。

また、委員会で推薦している本のリストや県ですでに推薦されている絵本リストの中から各園では選書されている。リストにあり園で新たに購入する絵本、買い替える絵本、人気があり何冊か購入する絵本等園に応じた選書をし、子どもたちの読書環境の充実を図りたいと考えている。

○安倍委員

就学前教育に具体的な人員増を見込んでいただいているが、保育コーディネーターは幼稚園だけか。

○幼児課

保育所については正規職員が人数的には配置されている。幼稚園では園長、副園長、担任のみ正規職員となっているため、保育指導等もできる、また担任の急な休みにもカバーできる保育コーディネーターの配置とし、その部分の支援を考えているため幼稚園のみとしている。

○安倍委員

コーディネーターという名称だと保育所でもこども園でも必要になってくるように思うが。

○幼児課

コーディネーターという名称は別として、幼稚園には人員を追加して配置したいと考えている。

○安倍委員

役職名も大事であるため、検討していただきたい。

また、保幼小中の接続を考えた時には、学校教育課、教育研究所、幼児課ともに連携していくことが大事であるため、就学前教育と検討していただきたい。

○幼児課

連携して進める。

～文化観光課について～

○安倍委員

芸術文化に触れることが少ない子どもたちへのアプローチをと考えていただいているのはありがたい。ますます広げていただきたいと期待している。

○教育長

BIWAKO ビエンナーレを開催中であるので、ぜひそちらにも参加してほしい。

○八耳委員

全体的に、体言止め、用言止め等各課においてばらつきがあるため、統一をしていただきたい。

◎近江八幡市立岡山社会体育施設条例の制定について

【事務局説明…教育総務課】

来月の定例会で議案として提出させていただくが、近江八幡市立岡山社会体育施設条例の制定について説明する。

旧岡山小学校は現在解体中である。屋内運動場、プレハブ校舎は残す。また、プールの下に農水管があるため、プールを解体すると農水管が破裂する恐れがあるためプールとプールの機械室も残す。屋内運動場は市の社会体育施設として改修し、利用していく。そのため設置条例を制定する。

このエリアの中で、旧岡山コミュニティセンターは、現在子育て支援センターとして使用しており、12月からは、まぶね共同作業所が使用する。

旧岡山幼稚園は、現在改修工事中であり12月から子育て支援センターとして使用する。プレハブ校舎は体育館の付属施設として残し、現在人権センターにある選挙管理委員会の備品、文化財の倉庫として活用する。

◎スポーツ施設の使用料の見直しについて

【事務局説明…スポーツ推進課】

改めて、来月の定例会で諮るが、その前段として説明する。

新たに整備される岡山社会体育施設、健康ふれあい公園サッカー場の新設、テニスコートの人工芝化による使用料の統一等スポーツ施設全体の見直しを図りたい。

具体的な見直しとして、使用料の設定は、他市町の同種施設と比較検討のうえ、個々の施設の規模や設備等による差を考慮しつつ同種同規模施設は統一する。公平性の確保及び使用料の明瞭化のため、時間帯による使用料の差異をなくす。

また、利用者の利便性向上及び使用料の明瞭化のため、運動公園野球場・体育館・グラウンド、市民アリーナ、桐原体育館、住吉グラウンド、雪野山グラウンドの午前・午後  
の時間区分を変更する。

利用者の利便性向上のため、駅南多目的アリーナの時間区分を変更する。

利用者の利便性向上及び使用料の明瞭化のため、土日祝日料金、市内・市外料金の倍率をルール化する。

これらの見直しを図るため、11月の定例会で条例改正案として提案させていただきたい。

## ◎桐原幼稚園の閉園に伴う幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

### 【事務局説明…幼児課】

改めて、来月の定例会で諮るが、その前段として説明する。

京進が4月より桐原東認定こども園を設置されるに従い、桐原幼稚園の廃止をさせていただくもの。条例の改正については、12月議会に提案、議決後、1月以降にこれに伴う教育委員会関連規則等の改正について提案させていただく。

### 【意見】

#### ○安倍委員

岡山社会体育施設の一部が子育て支援センターとして活用していただくのは、非常に嬉しい。先日、「ありがとうきはらようちえん」を見学し、桐原幼稚園の60数年の歩みの中で、1階2階ともに幼児教育の歴史が詰まった素晴らしいものがたくさん展示してあった。市として今まで歩んできたことを残す場所がどこかにあってもよいのではないか。これからの幼児教育を考えるうえでも、検討していただきたい。

#### ○教育長

幼児課で考えていただければ、検討し進めていただきたい。

## ●報告事項

### ◎近江八幡市立図書館移動図書館車の巡回ステーションについて

### 【事務局説明…図書館】

図書館へ来館することが困難な市民の利便性の向上を図ること、市民の快適で安心・安全な読書環境を確保するため、令和3年4月より移動図書館車を運行する。

巡回ステーションは、各コミュニティセンター（八幡・沖島除く）9か所、図書館から遠い小中学校6校及び4園、近江八幡市役所、サンビレッジ近江八幡の別紙 21 か所。

訪問回数は3週間に1回とし、園・学校については希望の時間に沿うように設定する。

また、1ステーションあたりの滞在時間については、運行開始の4、5月は、1時間程度、軌道に乗れば30分程度を考えている。他市もおおよそ30分となっている。

図書館車には2,000冊前後を積んでいく。未利用者、高齢者、なかなか図書館に行けない人を対象としているため、身近で読みやすいものを選書する。

巡回ステーションに民間の校舎は、現状では考えていない。今後、市民や子どもたちの希望や要望にも出来るだけ沿いたいと思うが、現状の職員体制ではこれが限界である。巡回ステーションであるコミュニティセンターへ近隣の園児が巡回日時に行き、本を借りてもらうことは可能である。

今後、「広報おうみはちまん 12月号」で巡回ステーションに関する市民周知を行う。また、これに伴う利用カードの事前作成も行う。

#### ○教育長

初めての試みであるため、課題もあるがご理解、ご協力いただきたい。

### 8. その他

今後のスケジュールについて

### 9. 閉会

教育長が10月定例会の閉会を宣言